

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 17 日 作成

事務事業名		堀川団地1号線舗装事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連					
総合 計画 体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	都市建設部	課長名 上原 哲也					
	施策	5	道路ネットワークの充実			所属課	建設課	担当者名 毛利 一生					
	基本事業	15	適正な維持管理の推進			所属班	工務班	(内線) 2278					
予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	3	事業連番	11309	法令根拠	成果優先度評価結果	6
												コスト削減優先度評価結果	6
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 21年度で終了	<input type="checkbox"/> 22年度から開始	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度	年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(21 ~ 22 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	全体施工延長 L=642m(車道)、平均幅員 W=5.0m 劣化した舗装面を剥ぎ取り、新しく舗装を行なう。 開発後30年を経過し、舗装の痛みもひどく、また、舗装の亀裂により車両の走行時の振動や歩行者の躓き等があり、区からの要望が多数寄せられている。 安全かつ快適な走行及び歩行が可能となる。また、周辺住民への騒音・振動が解消される。 尚、平成22年度から事務事業統合により、市道舗装事業に上記路線を登録する。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	関係機関協議、測量設計、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
【主な予算費目】	工事請負費として支出。
【意見や要望】	区から舗装打ち替えの要望がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
2分割した工事区間の内、1区間の舗装工事(関係機関協議、測量設計、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払)を実施。	2分割した工事区間の未施工分の舗装工事を実施。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
⇒ ア 施工済延長	m イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
堀川団地1・2号線	⇒ ア 全体延長 m
	⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
車両、歩行者が安全に通行できるよう、危険箇所の解消を行なう	⇒ ア 整備率 %
	⇒ イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 整備率により事業の進捗状況がわかるため。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	m			300	299			
	イ								
⑤ 対象指標	ア	m			566	566			
	イ								
⑥ 成果指標	ア	%			53	52.8			
	イ								
投 入 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円				5,900		
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円			6,600			
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円			400	371		
	(A) 事業費計	千円	0	0	7,000	6,271	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円						
		(A)のうち時間外、特勤	千円						
		正規職員従事人数	人			2	4		
(B) 人件費	延べ業務時間	時間			250	395			
	(B)人件費計	千円	0	0	995	1,572	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	7,995	7,843	0	0	

総トータルコスト 全体計画	
21 ~ 22 年度	5,900
(期間限定複数年度のみ記載)	371
	6,271
	4
	395
	1,572
	7,843

合志市

事務事業名	堀川団地1号線舗装事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	-------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策